

小矢部市

定住促進へ 短編映画制作

交流人口増見込み



ショートムービーの
1場面

ハートアイランド
倶利伽羅峠が舞台

「恋人の聖地」に認定されているクロスランドおやべの「ハートアイランド」やタワーが主な舞台として登場するほか、倶利伽羅峠、宮島峡、稲葉山などの情景も映像化され、小矢部の文化や風土が見る人に定住を促す作りになっている。

映像の最後には、市が設けている住宅取得のための「定住促進助成金」なども文字で紹介されている。移住セミナーや観光フェアなどでも上映し、定住促進につなげる。

市ではショートムービーを再編集し、テレビCMも制作。富山、石川両県の民放局で2月下旬から3月上旬に放映し、定住促進をPRする。

小矢部市は定住促進PR用のショートムービー「ハートアイランドから始まる物語」を制作した。北陸新幹線や三井アウトレットパーク北陸小矢部の開業に伴い、交流人口の増加が見込まれることから企画した。26日から市ホームページ、動画投稿サイトで公開する。桜井森夫市長が25日の記者会見で明らかにした。

ショートムービーは上映時間13分半で、遠距離恋愛で関係がぎくしゃくしている小矢部市在住の男性と高岡市出身で東京に住む女性が久しぶりに小矢部で会い、お互いの気持ちを再確認し、未来に向かって歩き出すストーリー。